

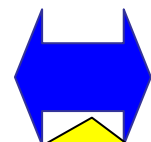
平成20年度再評価

26. 路線名：一般県道 中野武雄線

事業名：道路改築事業

事業目的

武雄市朝日町



武雄市武雄町

交流を支えるために重要な道路

朝日小学校の通学路

しかし、現道は…

線形が悪い
歩道が無い

車や歩行者の通行に支障

よって、改良により

交通の円滑化と交通安全を確保
生活圈間の交流を支える

現道状況

未整備箇所は、通学者が危険にさらされている。



幅員急縮状況



線形不良(急カーブ)状況

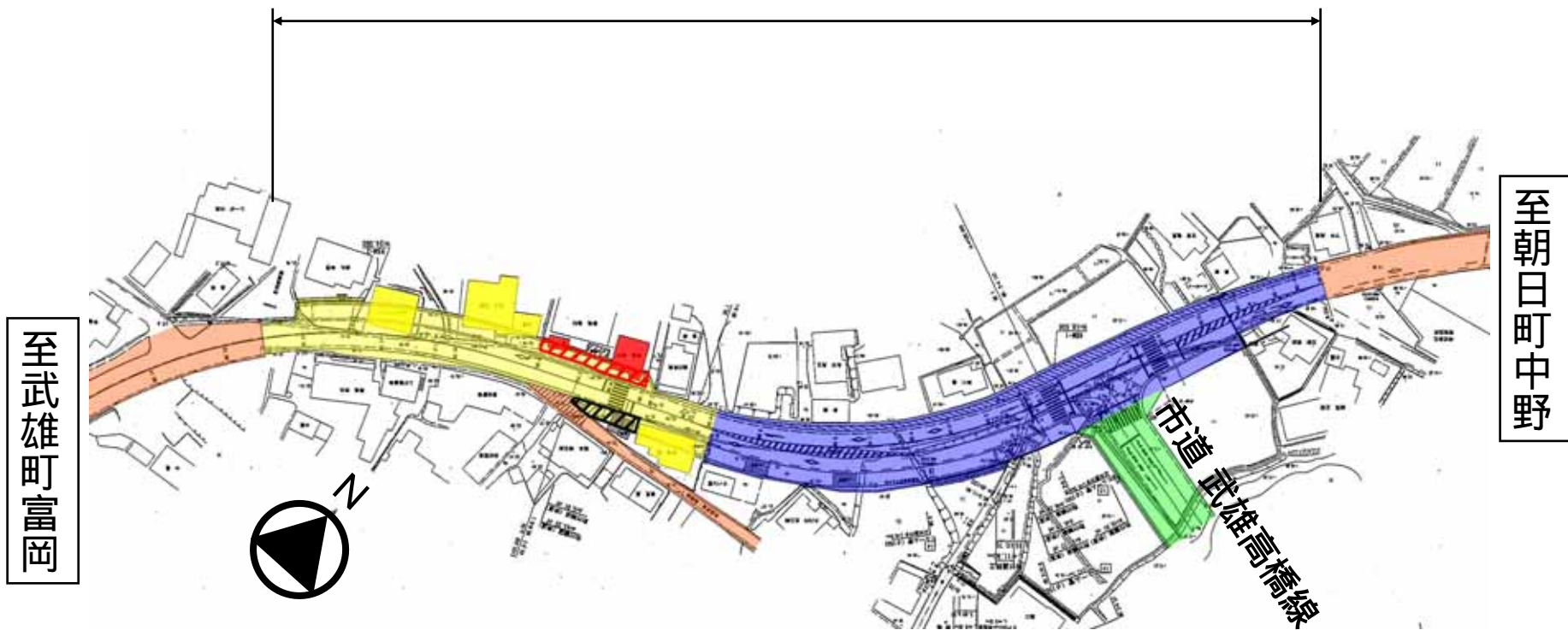


事業概要

- 全体事業費：8.9億円
- 工期：平成10年度～平成22年度(予定)
- 全体延長：L = 600m
- 事業内容：改良工 L = 600m
 - 用地買収 3,900m²
 - 家屋補償 16戸

一般県道 中野武雄線 平面図

全体延長 L=600m



凡例	
黒	過年度施工箇所
青	平成19年度施工箇所
赤	平成20年度施工箇所
黄	次年度施工箇所

事業の進捗状況

	平成19 年度まで	平成20 年度	平成21 年度以降
事業費(億円)	6.2	0.2	2.5
進捗率 (%)	69.2	71.8	100.0
用地進捗率 (%)	72.1	76.6	100.0

- 用地買収は、3,900㎡のうち、3,349㎡が契約済みである。
- 家屋補償は、16戸のうち、11戸が契約済みである。
- 工事は、L=290mを概成している。

概成区間



未着手区間



事業の効果

- 【便益】

走行時間短縮便益	=	37.0億円
走行経費縮小便益	=	-1.3億円
交通事故減少便益	=	0.2億円
合計		35.9億円

- 【費用】

事業費	=	10.6億円
維持管理費	=	0.4億円
合計		11.0億円

- 再評価時費用便益比 = $35.9 / 11.0 = 3.3$

今後の対応

- 事業区間内に接続する、市道 武雄高橋線が平成19年度に供用開始されたことにより、更なる交通量の増大が見込まれる。
- 当該箇所については、依然として危険な状況が解消されていないため、事業を継続し、交通安全の確保及び円滑な交通の確保を図る。